

院生ライフレポート

2024年
第9号(1月)



明けましておめでとうございます



冬休みが終わり、今年度も残りわずかとなりました。

一月は往ぬる、二月は逃げる、三月は去るというように、あっという間に過ぎてしまう時期だからこそ、一日一日を大切に実りあるものとなるよう過ごしていきたいです。

今回は、院生のみんなに聞いた今年の抱負を一部紹介します!

今年の抱負 (現職:現職教員等院生 ストマス:ストレートマスター)

研究を進めながら、授業もがんばるけど…働き方改革だ!はやく帰る!(現職)

貯金をし、学習面において手を抜かないようにします!後悔ない一年になりますように~(ストマス)

一日一日を一步ずつ、大切に過ごす。(現職)

笑顔に磨きをかけます!(ストマス)

「健康第一、運動不足解消」体力つけて研究に励みます(現職)

着実にレベルアップできるように、計画性を持って学び多い一年にしたい!(ストマス)

「もしも…」に備える

大学院1年生の共通必修科目である「教職キャリアデザインの基礎と課題」の授業の様子について紹介します。今回のテーマは「学校安全・危機管理」でした。教職のキャリアを積む中で、学校安全や危機管理の場面で担任や主任、管理職等によって求められる役割があることについて、演習を通して理解することが目的でした。そこで、危機の未然防止や危機が発生した場合の被害を最小限にとどめるための取組、再発防止策など、危機管理のポイントを学んだ後に危機事象に対応する演習を行いました。今回は、三つのグループに分かれ、それぞれ違う事例に対して、どのように対応するか検討しました。それぞれの事例に対して検討した対応の流れについての発表を聞き、子どもの生命を最優先にして行動することや情報を共有すること、チームで対応することなど、危機事象に対応する上での重要な点について学ぶことができました。



授業についての感想

現場での経験がないストマスにとって、このように具体的な対応を考える機会はとても貴重だと感じました。現場に出たときに、生かしたいと思います。(ストマス)

やるべきことが多いと感じました。緊急事態を想定したシミュレーションをしておく、いざというときに慌てなくて済むと思います。(現職)